

# 「新プロジェクト管理の方法」(日本語版)(アスキー出版1997年版) への日本語 追加付録(2004年7月現在)

以下の付録G~Lは、英語版の新プロジェクト管理の方法(江崎通彦著)のにはついていますが、日本語版(アスキー出版1997)にはついていません。また、付録N~Pは英語版にもついていない新しい追加付録です。

付録 G 「知識を知恵にかえる方法」の基礎理論と「ウイズダムエンジン」

付録 H 未来型と過去型メカニズムの創出または解明をする ための  
「プロセス思考と行動」における「仮設定、検証、評価、意思決定」をするための手順と書式

付録 I 創造技法、管理技法、管理会計手法をつなぐ自律的な統合技法

付録 J QFD手法、VA/VE手法、DTCN/DTC手法の創造的關係

付録 K 知恵を創り出す管理会計手法の考え方とその手順 - その1 -

付録 L PMDによる自律創造思考の方法

付録 M PMDの創り方のPMDによる、PMDの創り方の練習シート

付録 N 「問題解決」と「課題実現」の融合

付録 O 評価をするということはどういうことか - 評価とは何をどうしさえすれば評価をしたことになるのか -

付録 P コンピューターと機械で自動化できない思考と作業の部分についての見解

付録 Q 知恵を作り出す管理会計(その2) - 暫定版

日本語版「新プロジェクト管理の方法」(江崎通彦著、アスキー出版1997)の本をお持ちの方は、そちらの内容と参照の上、これらの付録をご利用ください。

又、このあと、「知恵を創り出す管理会計の考え方とその手順 - その2 -」(付録Q)の最終版について、技術系の人にわかり易く、かつ、事務系の人と共通の場で、共同の思考と作業のできる会計管理の方法を、現在、朝日大学 経営学研究科 情報管理学専攻の河合龍憲氏がまとめていますので、ご興味のある方は、メールで入手希望をお知らせ下さい。(但し、時期は、2004年度末になるかと思います)

平成16年7月30日

編集者 江崎通彦

mail: [esaki@alice.asahi-u.ac.jp](mailto:esaki@alice.asahi-u.ac.jp) [esaki@dtcn-wisdom.jp](mailto:esaki@dtcn-wisdom.jp)

URL: <http://dtcn-wisdom.jp>

自宅Tel 058-231-9287

自宅Fax 058-294-5191

質問があれば、川重関係の方はいつでも電話をしてください。9:00~22:00